

一緒に安全第一

安全に生活するためには一目撃と報告

以下のポイントをぜひご友人やご近所の方に共有いただきたく、ご協力お願いいたします。外出することを恐れるべきではありませんが、十分周囲に目を配り、警戒を怠らないようにする必要があります。

1 自分の安全を優先する

- 危険な場所から安全な場所へ移動する。
- 事件の目撃の報告は必ずしも、実際にかかわる必要はありません。

2 良い目撃者になる

- 正確な状況の説明—年齢、身長や体重、来ていた衣類、そのほかそばかすやあざなどわかりやすい顔の特徴
- メモや写真・ビデオ撮影などもすると当時の状況を思い出しやすくなります。

3 助けを求める

- 緊急事態の場合は警察の緊急番号 (911) に連絡するよう周りをお願いします。
- オペレーターに、落ち着いて状況を説明します。

4 様々な危険に対応できるよう準備する

- 常に緊急連絡先情報を持っていることが大切です。

5 起きた出来事を信頼できる人に共有する

- 必要に応じて関係当局へ報告します(警察、等)
- アジア人を標的としたヘイトクライムを目撃・体験した場合(犯罪の域でない場合でも)は stopaapihate.org へ報告することが大切です。Stop AAPI Hateは、全米で起きているアジア人を標的としたヘイトクライムの体験を収集しているコミュニティグループです。